

令和4年11月24日

報道関係各位

「染樂工房徳島阿波藍見学の旅」
(Dyelicious Tour in Tokushima) の受け入れについて

一般社団法人イーストとくしま観光推進機構では、インバウンド誘客による地域経済の活性化を目指した取り組みを推進しています。

10月11日の訪日個人旅行解禁とビザ免除の再開以降、当機構にも海外から多くの問い合わせをいただいております。各旅行者のニーズに合ったコンテンツやツアープランの提案を行ってきました。

この度、当機構としてはインバウンド再開後、初の受け入れとなる「徳島阿波藍見学の旅」として、香港の染樂工房を運営するEric CHEUNG Chun Lam氏が主宰する16名のツアーが催行されることとなりました。徳島の誇る阿波藍の伝統的な技術や日常生活に溶け込む藍の文化について、藍の館や徳島東部地域の阿波藍の事業者でのワークショップ、現場視察を通じて学ぶ旅となっています。

つきましては、貴メディアにてお取り扱いいただきたく、ご案内いたします。

1 スケジュール

11月28日(月)

9:00~12:00 本藍染矢野工場(ワークショップ・見学) ※取材可
13:45~15:45 藍の館(ワークショップ・見学) ※取材可
15:45~16:45 藍屋敷おくむら(奥村) 藍住本店(見学) ※取材可

29日(火)

9:30~10:30 佐藤阿波藍製造所(見学) ※取材可
11:00~14:15 BUAISOU(ワークショップ・見学)
14:45~15:45 岡本織布(見学) ※取材可

30日(水)

9:00~12:50 徳島県立城西高等学校(ワークショップ) ※取材可
14:30~16:30 古庄染工場(ワークショップ・見学) ※取材可

2 Eric CHEUNG Chun Lam氏のプロフィール

裏面をご覧ください。

3 その他

- 取材を希望される方は事前に下記までご連絡をお願いします。
- 取材は「※取材可」の施設でのみお願いします。

〈本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先〉

一般社団法人イーストとくしま観光推進機構 担当：井内(いうち)、一宮(いちみや)
電話：088-678-2811 メール：info@east-tokushima.jp



Eric CHEUNG Chun Lam と Dyelicious について

フードウェイスト（食品廃棄物）を使った染めのエキスパートで、香港初のフードウェイスト・天然染料工房「Dyelicious」の共同設立者。2012年から天然染めに取り組んでいます。Dyeliciousは当初フードウェイストの問題解決に注力していましたが、現在では香港でベストの染色工房の1つとなりました。

フードウェイストを着色剤として使用するために、Dyeliciousは2018年に藍の農場を始めました。そこでは香港地方ローカルの藍である、リュウキュウアイ（*Strobilanthes cusia*）、タデアイ（*Persicaria tinctoria*）、ナンバンコマツナギ（*Indigofera suffruticosa*）、ウォード（*Isatis Indigotica*）を栽培。現在は香港で最大の藍農場となっていて、水抽出による藍を定期的に生産しています。

Find us more on: <https://www.dyelicious.hk/>

or you may find me in-person on: <https://www.facebook.com/DyeliciousEric/>

徳島への旅

Dyeliciousの熱心なファンと、藍を愛する人々、また「Japan BLUE」に魅了された人々とともに、徳島の有名な「タデアイ」の生産過程や藍に携わる職人の方々と日本のすばらしい藍染め工芸のクラフトマンシップを体験したいと思っております。